

### 多くの意見を真摯に受け止めて



3月1日（月）には、6か月長期研修生の研究内容検討会が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、Web会議システムを活用して運営にあたりました。長期研修生による発表の後は、従来どおり研修室から参加している指導主事・主査からだけでなく、Web会議システムから

参加している指導主事・主査からも、多くの質問や意見、助言等をいただくことができました。

長期研修生からは、「検討会でいただいた御意見を真摯に受け止め、研究発表会では研究内容や成果等を十分に伝えられるように、さらに励んでいきたいと思えます。」との感想が聞かれました。

### 「伝えたいこと」を意識しながら

3月8日（月）には、長期研修生にとって「集大成」の場とも言える研究発表会が行われました。12月に実施された3か月長期研修生と同様に、自分の研究の「売り」を中心に、これまでの研究内容や成果、課題等について発表しました。その後指導主事や主査からは、温かい拍手と、カードによる激励のコメントをいただき、また、田辺次長からは、研究内容や発表に対する講評をいただきました。



長期研修生からは、「研究内容検討会からあまり時間がない中ではあったが、指導主事や主査の皆様からの御意見を踏まえ、自分が『伝えたいこと』を発表することができた。閉講式まで1か月を切ったが、研究報告書や掲示物の作成など、やるべきことが山積している。さらに気を引き締めて励んでいきたい。」との感想が聞かれました。